



【東紀州地域】
具体的対応方針について

東紀州区域の具体的対応方針（令和7(2025)年度） ・ 病床機能の現状

- 各医療機関における具体的対応方針については、国の通知を受けて、あらためて令和6年度末に適宜見直しいただき、各構想区域において取りまとめたところ。
- 令和6年度の病床機能報告や令和7年度のアンケートをもとに、変更した点を中心に、今回あらためて地域の課題もふまえ、具体的対応方針を確認・協議いただく。

医療機関名	担うべき医療機関としての役割	医療機能ごとの病床数						
		高度急性期	急性期	地域急性期	回復期	慢性期	休棟・無回答	計
		上段：令和7(2025)年7月1日時点の病床数【定量的基準適用後】 下段：令和8(2026)年に向けた病床数						
尾鷲総合病院	急性期医療や救急医療の中心的な役割を担うとともに、回復期機能についても一定の役割を担う。また、地域包括ケアシステムの構築に関しても、地域の関係機関と連携し、基幹病院としての役割をはたすとともに、へき地医療拠点病院や災害拠点病院としての役割も担う。		120	56			23	199
			120				23	199
紀南病院	救急・急性期医療から回復期機能までの中心的な役割を担うとともに、地域包括ケアシステムの構築に関しても、地域の関係機関と連携し、基幹病院としての役割を果たす。また、へき地医療拠点病院や災害拠点病院としての役割を果たす。		98	60	40		42	240
								240
長島回生病院	近隣20km圏内で唯一の一般病床を保有する医療機関として急性期医療を断続的に担うとともに、治療後の慢性期医療や在宅療養支援を含めた地域包括ケアシステムの構築を推進する。			27		47		74
								74
第一病院	在宅・介護施設での療養が困難又は急性期治療を終えた患者の受入先として、慢性期機能を担う。					168	24	192
						190		190
大石産婦人科医院	専門医療を担って病院の役割を補完する機能、緊急時に対応する機能			7				7
				6				6

尾鷲総合病院

看護師不足で休棟中。看護師が確保でき次第稼働予定。

紀南病院

入院患者数の減少と配置する看護職員数が減少している中で、より効率的に病棟を運用するため1棟を休床。休床している病床の42床を廃止・返上する予定としている（2026年4月以降）。

第一病院

患者数の減少、職員確保の困難のため。再稼働は現実的に難しいと考えるが、廃止予定について具体的に決まっておらず、令和8年度以降にも「病床数適正化支援事業給付金」等の制度が行われるのであれば考慮して決定していきたい。

東紀州区域の具体的対応方針（令和7(2025)年度） ・ 病床機能の現状

東紀州地域	医療機能ごとの病床数						計
	高度急性期	急性期	地域急性期	回復期	慢性期	休棟・無回答等	
令和7(2025)年7月1日時点の病床数【定量的基準後】 A		218	150	40	215	89	712
令和8年(2026)年に向けた病床数【定量的基準後】 B		218	149	40	237	65	709
			189				
2025年の病床数の必要量 C	29	122		174	236		561
B-C	-29	96	15		1		148